

TOMONI

【校訓】共に語らん 共に学ばん 共に進まん

【キーワード】 チーム和ークで、感動を共有

あらためて気づいた友二中の良さ！

(感動は何気ない日常の中にもありました)

今週は久々のフルタイム日課。朝練や部活動もあったりして、生徒の皆さんはとても疲れたことでしょう。でも、久しぶりに学校が再開すると、あらためて「友二中はいい学校だなあ」と気付かされるのがたくさんありました。

朝のすがすがしい挨拶は、眠気を吹き飛ばす一服の清涼剤のようです。授業中の落ち着いた学習態度は、リモート学習期間を経ても変わることはありませんでした。掃除の時間の『黙働』は、仕事の手順や段取りにも慣れ、さらにレベルアップしているように思いました。朝の駅伝練習や放課後の部活動など、そのはつらつとした様子を眺めていると、「ああ、若さっていいなあ。」と、ちょっとうらやましくも感じました。

今週末から3日間の充電期間を経て、後期となります。この機会に、疲れた心と体を一度リフレッシュすることも大切です。充電できたら、また来週から、“ともに” がんばりましょう！

友二中生の日常



朝のあいさつ運動



駅伝練習



黙働



授業中



下校の様子

前期を振り返って

～ 生徒の発表から ～

★私は前期の学級委員になって活動したの中で、特に力を入れて取り組んだことがあります。★まずは、校則を変えるための話し合いです。以前は使用することができなかったヘアピンやシャーペンのメリットとデメリットをみんなで話し合うことができました。沢山の意見が出たのでまとめることが大変でしたが、校則の変更に貢献できたと思います。★次に、合唱曲の決定です。今年も二中祭は自由曲だけなので、意見をまとめ1曲に絞りました。まだ二中祭は開催されていませんが、中学校最後の合唱コンクールなので力を出し切って最高の二中祭にしていきたいです。★前期は大きなイベントより話し合いなどが多かったですが、4人で分担して活動することができました。ですが長時間かかってしまうこともあったので、もう少し効率的に出来たらよかったです。【3年K・M】

★私は、前期にがんばったことが二つあります。一つ目は勉強面です。私は、数学がとても苦手です。苦手なところをそのままにしていたら点数がどんどん落ちてしまいました。毎日の自主学習で、数学を中心に取り組んだところ、苦手なところもわかるようになり、得意になってきました。★二つ目は部活動です。今年は、新型コロナウイルス感染症の拡大のため、夏休みの部活動がなくなってしまいました。みんなと差がつかないように、家で自主練や筋トレを行いました。これからも、新人戦に向けて日々の練習に真剣に取り組みたいです。★後期ではもっとたくさんのことに挑戦し、頑張りたいです。【2年K・R】

★私が前期に特に努力したことは、礼儀です。理由は、中学生になって先生方だけでなく、先輩方にもあいさつをするようになったからです。★小学校までは、上の学年の人や下の学年の人の上下関係はあまりありませんでした。しかし、中学校から上下関係が厳しくなりました。中学校生活は、社会に出るための学習でもあると聞いていたので、今まで以上にあいさつなどの礼儀を意識して生活しました。★後期では、礼儀をさらに意識し、誰に対しても失礼のない態度で生活できるようにしたいです。【1年H・Y】

